

ふくし滑川

第138号
令和6年10月発行



滑川高等学校(家庭部)の皆さんがフードパントリーの準備を手伝う様子

社会福祉法人 滑川市社会福祉協議会

〒936-0051 滑川市寺家町 104 滑川市庁舎東別館 2 階(旧市民会館) <http://www.nashakyo.net/>

【事務局(総務係)】TEL475-7000 FAX475-9671(共通)

【事務局(地域福祉係・ボランティア係)】TEL475-7004

【ホームヘルパーステーション】TEL476-1500

【居宅介護支援事業所】TEL475-7071

【デイサービスあったかホーム】〒936-0021 滑川市中川原 134

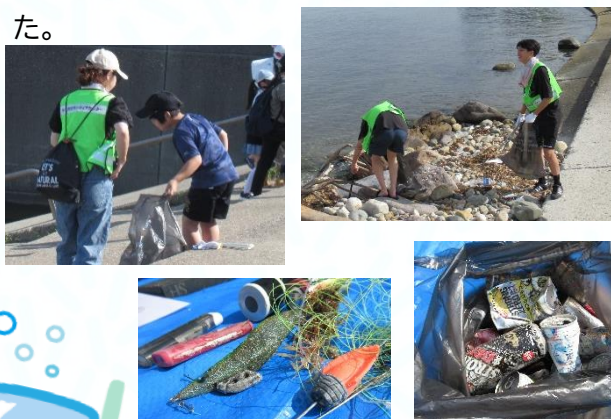
TEL471-5608 FAX471-5605

【デイサービスたんぽぽ】〒936-0027 滑川市常盤町 181-43

TEL475-6288 FAX475-6286

海岸一斉清掃活動(7月27日、8月24日)

ほたるいかミュージアム周辺の海岸で、一般社団法人「ばいこ村」主催の海岸清掃環境整備活動にチームサマエモで参加しました。両日も約1時間の活動で、約30袋のゴミが集まりました。



手話学習・聴覚障がい理解

(7月31日、8月1日)

2日間にわたり、「手話サークルめばえの会」「滑川市ろうあ福祉協会」の方を講師に迎え、手話の基礎や指文字、ろう者の方とお話等を体験しました。



夏休み探究活動・ボランティア活動～この夏に挑戦～

サマーエモーション 2024 報告

児童・生徒の夏休み期間中、福祉の心の醸成を図るための各種夏休み特別講座を開催しました。今年度は施設・団体のご協力のもと、延べ40人の参加がありました。体験時の様子をご紹介します。

福祉と防災とボランティア(8月22日)

避難所運営ゲーム(HUG)を体験し、次々と起こる問題に対応しながら、地域福祉の視点・災害ボランティアについて学び考えました。

また、防災グッズの体験や実際の避難所になる中滑川複合施設メリカ内の見学もしました。



HUG(ハグ)=H(hinanzyo 避難所)

U(unei 運営)

G(game ゲーム)



富山型デイサービス体験(8月19日、20日)

デイサービスあったかホームで、2日間にわたり、施設の見学や利用されているお年寄りと一緒に体操や作品づくりをしました。

介護に関する理解を深め、介護を身近に感じてもらえたと思います。





「地域食堂たんぽぽ」を開催しました！

デイサービスたんぽぽ(常盤町181-43)の店舗を活用して、誰もが安心して立ち寄ることのできる食堂を目指し、地域の志あるボランティアの方たちが「地域食堂たんぽぽ」を開催しました！

令和6年7月20日(土)

今回は、9名のボランティアの方たちが、豚丼、酢の物、プリンを愛情こめて40名の方たちに提供しました。

当日は、富山国際大学の学生もお手伝いに来てくれました！

また、売り上げの一部は能登半島地震の県内被災地に寄付させていただきます。ご協力ありがとうございました。



お客さんからは味はもちろん、「多世代の方々にぎわっていて、笑顔が溢れている！」「ボランティアの方が親切」といった感想が寄せられました。回を重ね、笑顔溢れる地域の居場所となってきていると感じています。

次回開催は、**10月5日(土)**11:30~14:00(13:30 ラストオーダー)予定です！
詳細は、「広報なめりかわ10月号」折り込みチラシや、当会ホームページをご確認ください。



みなさまの来場をお待ちしております！

親子にここプロジェクト

「フードパントリー & 相談会」を開催しました！



夏休み中で食品需要も高まることから、小中学生のお子さんがいるご家庭を対象にフードパントリー(無料の食品配布会)と相談会を開催しました。

令和6年7月27日(土)

今回は、24世帯に、フードドライブ等で寄付いただいた食品をお渡ししました。

相談会は、滑川市教育委員会こども家庭センター様のご協力を得て開催しました。

また、事前の食品の箱詰め作業では、富山県立滑川高等学校の家庭部のみなさまにご協力いただきました。併せて食品や文房具等の寄付もいただき、今回のフードパントリーで活用しました。



たくさんの方にご協力いただき、誠にありがとうございました！

たくさんのご協力
ありがとうございます！

フードドライブ



【令和6年7月1日~8月31日までに寄付いただいた企業・団体様(順不同・敬称略)】
ファミリーマート田中町店・中滑川店・柳原店/にいかわ信用金庫滑川営業部/滑川高等学校
この他にもたくさんの個人の方からもご寄付いただいております！

第64回滑川市社会福祉大会に関するお知らせ

滑川市の社会福祉活動の発展に貢献された方々の表彰や記念講演を行います。今年社会福祉大会の内容についてご案内いたします。

- ・と き : 11月9日(土)13:30~16:00
- ・と ころ : 滑川西地区コミュニティホール
- ・式 典 : 社会福祉に貢献された方への表彰
滑川市善意銀行感謝状贈呈
子どもたちの赤い羽根共同募金作品入賞者表彰
- ・記念講演 : 講師 作家・僧侶 家田 荘子 氏
テーマ「これからの人生作り」~自分らしい生き方を~

また、市内の小学生を対象にした、赤い羽根共同募金の作品応募で
募りました全作品を11月9日(土)13:00~16:00 まで、滑川西地区
コミュニティセンターロビーにて展示します。



家田 荘子 氏 プロフィール
日本大学芸術学部放送学科卒業。高野山大学大学院修士課程修了。
女優、OL等10以上の職歴を経て作家に。
1991年、「私を抱いてそしてキスして エイズ患者と過ごした一年の壮絶記録」で大宅壮一ノンフィクション賞受賞。
2007年、高野山大学にて伝法灌頂(でんぼうかんじょう)を受け、僧侶としても活動。



ファミサポ協力会員大募集!



ファミリー・サポート・センター事業(ファミサポ)は、子どもの預かりや送迎等、子育ての「援助を受けたい人(依頼会員)」と「援助を行いたい人(協力会員)」が会員となり、地域で助け合う活動(有償)を行う事業です。

現在、**協力会員が不足**しています。ファミサポは、自分のできることを空いている時間に行うことができます。地域の子育て中の方やお子さんのために、あなたの経験を活かしてみませんか?興味のある方は、お気軽にお問合せください!

ファミサポの活動とは...

- 保育所・幼稚園等の開始前や終了後の子どもの預かり
- 保護者の急用による一時的な子どもの預かり
- 保育施設等への子どもの送迎 等



<協力会員への報酬例>
子ども1人 平日 16:00~17:00
(1時間)の預かりの場合
400円(依頼会員負担)+400円
(センター助成金)=800円

<お問合せ>滑川市ファミリー・サポート・センター(475-7004)

善意銀行だより

皆様の心あたたまる貴重な善意、誠にありがとうございます。
令和6年7月1日~8月31日までに預託された方々のご芳名は下記のとおりです。(順不同・敬称略)

金員預託(寄付)

故 右近 ハル工(中野島) 故 魚瀬 禮子(柳原新町) 故 高田 俊男(堀江) 匿名 1件

物品預託

ロン・タカギ 新品ランドセル8個 匿名 介護用紙オムツ840枚

滑川善意銀行は、金額の大小を問わず皆様のあたたかい善意に基づく、金銭や物品等のご寄付(預託)を、**各種福祉事業の推進やボランティア活動の振興**に役立させていただきま



この広報は一部共同募金の助成金により発行されています。